

COOP SHIGA CSR REPORT 2021

コープしがCSRレポート2021



CONTENTS

理事長メッセージ…………… 02

特集

コロナ禍における生協と地域と人々とのつながりや広がり

～コープしがの2020～…………… 03-04

コープしがの事業紹介…………… 05-06

コープしがのCSR…………… 07-08

2020年度活動報告

「たべる」たいせつ…………… 09-10

「くらし」たいせつ…………… 11-12

「ちいき」たいせつ…………… 13-14

「いのち」たいせつ…………… 15-16

「びわこ」たいせつ…………… 17-18

コープしがの組織概要

事業における環境報告…………… 19-20

コープしがの概要…………… 21

コープしがのグループ会社…………… 22

編集方針

「コープしがCSRレポート」は、コープしがが果たすべき社会的責任（Corporate Social Responsibility:CSR）と社会課題解決のためにしている取り組みを、幅広いステークホルダーの皆様にご理解いただくことを目的に発行しています。

2008年の発行から数えて14回目となる今回は、独自視点の「5つのたいせつ」に基づいた構成とし、コープしがの活動をより分かりやすくお伝えすることを心がけました。

コープしが理念「ともにつくる 笑顔あふれる未来」のもと、持続可能な社会の実現に向けてどのような取り組みを行っているのか。掲載は活動の一部ですが皆さまにご覧いただければ幸いです。

協同組合の使命と役割をさらに発揮し、 「ともにつくる 笑顔あふれる未来」へ

2020年は、これまで私たちが経験したことのない「新型コロナウイルス感染症」への不安を抱えた一年でした。この不安は解消される状況には至らずに、わたしたちのくらしはもとより社会や経済に大きな影響を及ぼしています。そのような中、コープしがは、消費生活協同組合としての使命を絶えず確認しながら、日々の事業と活動をさまざまな連帯ですすめてきました。

私たち生活協同組合コープしがの使命と役割を消費生活協同組合法では次のように規定しています。

「生活の安定と生活文化の向上を図るため、相互の助け合いにより自発的に組織する非営利の団体」、「一定の地域又は職域による人と人との結合した相互扶助の組織」であり、「組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることのみを目的」とする。「行う事業は、組合員への最大の奉仕を目的とし、営利を目的として行ってはならないこと」を原則としています。

特にこの一年は、この尊い価値のある協同組合の原則を自覚し、さらに原則に基づいて事業や活動や運営をすすめることに力を注ぎました。

生活協同組合コープしがの理念「ともにつくる 笑顔あふれる未来」に近づくように20万人の組合員のみなさんと役員、生産者・取引先の方々とともに努力を重ねてきた一年のありようを「コープしがCSRレポート」に納めました。

今後も、社会や経済は変化し、くらしも変わっていくことが想定できますが、消費生活協同組合の原則をたいせつに、組合員のくらしを守る誓として、県民のみなさまからも信頼される存在になれるよう「協同の力」を発揮していく所存です。

最後に、みなさまからの引き続きのご理解とお力添えをよろしくお願いいたします。

2021年6月
生活協同組合コープしが

理事長

白石一夫

